

・平成24年9月15日(土)開催分

7 老人農園事業、シルバー趣味の教室事業、バスハイク事業		票数	提言内容
1 拡充		0	
(1) 対象の拡大	0		
(2) 事業の手法、内容の拡充	0		
(3) 事業費の拡充	0		
(4) その他	0		
2 見直し		6	
(1) 事業の一部廃止	2	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生きがい対策への取組は必要である。しかしながら、事業効果をきちんと検証しないまま、また参加者が少ないまま、惰性で事業を続けることは問題がある。そもそもの事業の必要性に立ち返り、生涯学習課、農政課等の取組と再構築し、より効果的なものとなるよう全庁的な検討を期待したい。バスハイクについては、廃止の方向で検討すべき。 ・「老人農園事業」→廃止。いかにせん、参加者が少なすぎる。世代間交流や農業交流事業等との統合はできないか。 ・「バスハイク事業」→廃止。現在のやり方では目的と合致しない。対象者の問題、年1回で効果があるのか。 	
(2) 事業内容、手法の見直し	6		
① 民間委託実施・拡大	1	・「シルバー趣味の教室事業」は参加者主体運営へシフト。	
② 指定管理者制度の導入	0		
③ 自主財源確保(受益者負担等)	2	・「バスハイク事業」は自己負担増の検討を要する。 ・「バスハイク事業」は全部民間へ委託し、受益者負担増とすべきではないか。	
④ 対象の見直し	2	・「シルバー趣味の教室事業」は対象者の拡大を考えるべき。	
⑤ 手段の追加、改善	3	<ul style="list-style-type: none"> ・農園については、市民農園との違いをしっかりと効果を検証、PRLし、利用者増を図るべき。利用者増が見込めない場合は、市民農園事業への統合を進めるべき。 ・「シルバー趣味の教室事業」は、生きがいとしている方もおられるが、生涯学習と類似している事業を整合して、統合する。 ・他の類似事業との統合・・・統合した場合のプラス・マイナスを具体的に示す。例えば、高齢者福祉の分野では、「交流」と「介護予防」に重点を置く、など。 	
⑥ 設定目標の見直し	2	<ul style="list-style-type: none"> ・「シルバー趣味の教室事業」は各グループの統合をはじめ、原点から見直し検討。 ・高齢者の生きがい対策については、様々な事業団体が実施している中で、市として何をめざすのかを再検討すべき時期にきていると思われる→目標を明確化する。 	
⑦ 実施期間の短縮	0		
⑧ その他	1	・いずれの事業も小規模で参加者が少ない状況。老人農園については市民農園事業へ統合。	
3 廃止		3	
(1) 手段が目的化している	0		
(2) 達成手段として不適当	0		
(3) 効果なし(薄い)・逆効果	0		
(4) サービス受給者の自助努力・自己負担	0		
(5) 行政の役割終了、民間実施	3	<ul style="list-style-type: none"> ・「老人農園事業」は行政の役割終了、民間実施の方向で検討。 ・老人農園は廃止し、民間活用、土地の活用を考えるべき。 ・「バスハイク事業」は行政の役割終了。民間実施の方向で検討。 ・「バスハイク事業」については、すぐに民間へという訳にはいかないが、民間で実施する場合の問題点を具体的に検討してほしい。 	
(6) その他	0		

(その他コメント)

・「老人」という枠組みだけでの交流というのではなく、世代間を越えた交流でなければ、社会から乖離している感は拭えない。(※余談:長崎では、高齢者の方による観光ボランティアというものがあります。)